

令和 7 年度 伊那市立西春近南小学校グランドデザイン

【伊那市の教育理念】：はじめに子どもありき

～本校の子ども～

- 明るく素直で優しい子ども
- 体を動かして遊ぶことが好き
- 課題に対してまじめに取り組む

《学校教育目標》

『恕』の心をもって
自己の生き方を拓く子ども

～本校の強み～

- 学年 1 学級小規模校として小回りの良さ
- 学年を超えたつながり
- 素直で明るく優しさを持った子ども
- 地域の支援
- 豊富な地域材

《園小接続で育む子どもの資質・能力》

自分の考えや思いを安心して表出できることも
まわりの人・もの・こととかかわりながら自己実現できることも

＝令和 7 年度の重点目標＝

【学び合って高めよう】

【ちがいを認め、思いやろう】

【地域を学ぼう】

主体的・対話的で深い学びにつながる「授業改善」学習を支える「体づくり」
自他のよさや多様性を認め、安心して自己表現できる「学級・学校づくり」
地域に親しみ、地域に関心を寄せる「地域学習」

～保護者・地域の願い～

- 安全で安心して生活できる学校
- 心身ともに健康でたくましい子ども
- 明るく挨拶をかわせる子ども
- 地域に親しみ、ふるさとに愛着をもつ子ども

南風っ子のめざす姿

まな あ たか
☆学び合って高めよう

みと おも
☆ちがいを認め、思いやろう

ちいき まな
☆地域を学ぼう

～学校長の願い～

- 友と学び合い、個性豊かに自己の可能性に挑戦する子ども
- 互いの違いを認め合い、「愛他」の心をもった子ども
- ふるさとのよさを実感し、郷土を愛する心をもった子ども

重点目標具現のための具体的方策

学び合って高めよう	ちがいを認め、思いやろう	地域を学ぼう
◎日々の授業改善 ○対話を重視した、子どもたちが主体的に学び合う授業の工夫 ・グループ等で伝え合う学習活動の設定 ・ICT の効果的な利用 ○個の学びに寄り添う指導支援の研究 ・その子にあった学びの場や授業展開、教材の工夫や開発 ・チャレンジタイム ・園小連携・接続カリキュラム研究 ○学年でつける力の見極めと学力定着の取り組み ・MIM による読み書き能力の習得 ・全国学調、総合学調の結果分析 ・AI ドリルの活用 ○職能向上のための計画的な職員研修の実施や対外的研修への積極的な参加 ◎学習を支える体作り ○姿勢を保持する体幹づくり ・体幹トレーニングの習慣化(朝の活動) ・体幹を鍛える動きを意識した準備体操	◎安心できる学級、学校づくり ○あいさつ、礼儀、マナー等秩序ある学級づくりと失敗を許し合う寛容的な学級づくり ○多様性を認める人権教育の実施 ○年 3 回の「子どもと向き合う時間」の実施 ○異学年や他校、地域の方との交流活動による学びの充実 ・縦割り班活動 ・保育園との交流 ・西春近北小学校との交流 (春富 5 校舎) ・ふくじゅ園との交流 ○子どもの相談窓口の拡充と周知 ・保健室、校長室、音楽室 ・専門機関との連携 ・タブレット端末等を活用した相談支援 ○学級担任だけでなく複数の教師が関り児童理解を深める教育課程の工夫 ・授業交換 ・教科担任制の試み	◎「地域の方と」「地域の方から」「地域について」「地域で学ぶ」地域学習の推進 ○地域を題材とした活動の展開 ・生活科、総合的な学習での取り組み ・地域ボランティア「南小応援隊」の活用 ○「南風っ子を育てる会」「同窓会」との連携 ・学校運営への助言、支援 ・児童会活動 クラブ活動 ・交流作業 ○地域への発信 ・学校公開日、音楽会、運動会等の地域への公開 ・学校だより「南風っ子」 ・ホームページ

評価の視点を明確にした学校評価アンケートを児童・保護者・地域に実施

→ 「コミュニティー・スクール運営委員会」にて、学校評価についてご意見を伺い、次年度に生かす。